

# 第22回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成22年2月

応募者名:宮崎市 都市整備部

事業の名称:宮崎市 都市計画道路

吉村通線 赤江大橋整備事業

実施都市名:宮崎市

## 事業目的

赤江大橋は、大淀川に架かる宮崎市内で20番目の橋として、本市道路網の内環状線の機能を補完する役割を担っています。

本橋の完成により、宮崎市の道路網の中でボトルネックとなっている大淀川を渡る交通が分散され、宮崎市中心部の交通渋滞が緩和されるとともに、南北の交通の円滑化が図られます。

## 事業概要

事業名：都市計画道路吉村通線 赤江大橋整備事業

路線名：吉村通線(都市計画道路3・4・9号)

事業箇所：宮崎市城ヶ崎4丁目～高洲町

事業延長：1,093m(うち橋梁部604m)

幅員：16～19m(2車線)

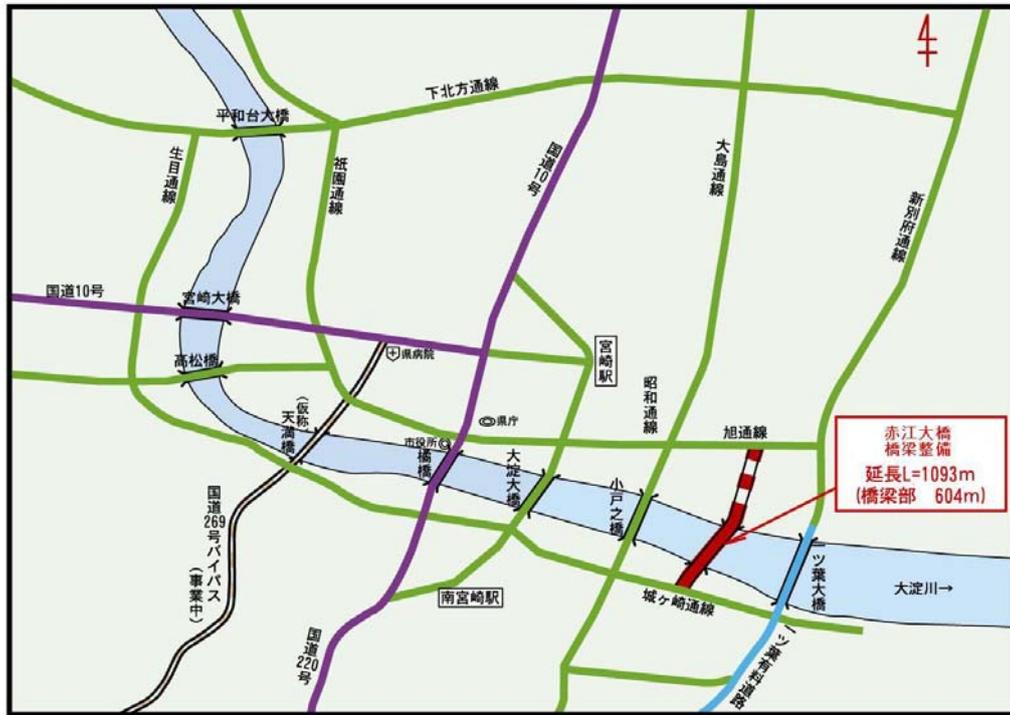
総事業費：約131億円

事業期間：平成11年～平成20年

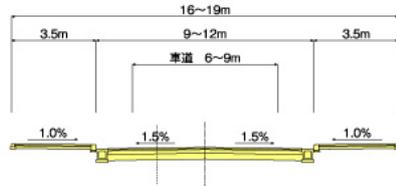
本事業は、赤江大橋604m、取付高架橋158m及び平面街路(交差点含む)331mを整備したものである。

隣接する小戸之橋の交通渋滞緩和と共に、ゆとりある歩行者並びに緑化空間の確保から歩道部内に植栽帯を設置した。

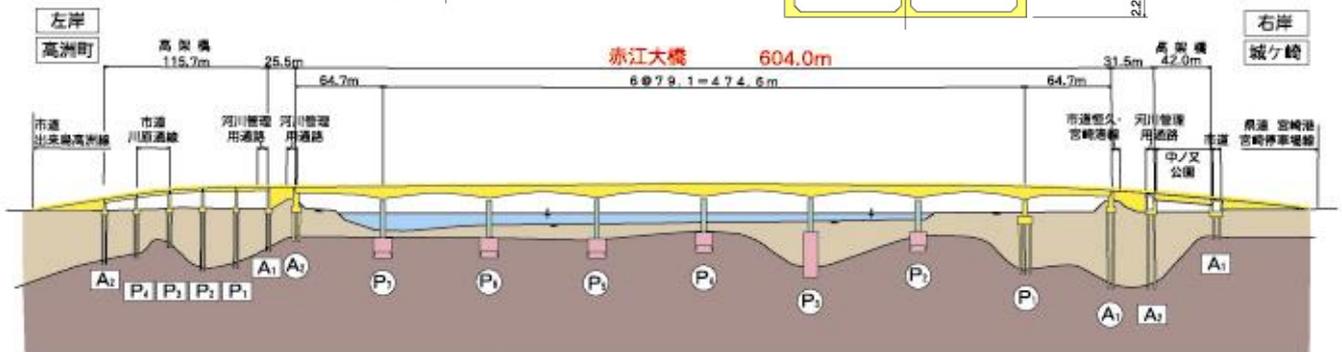
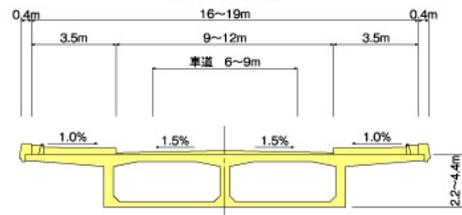
# 事業位置図



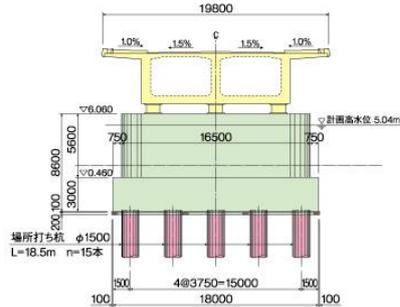
【一般部】



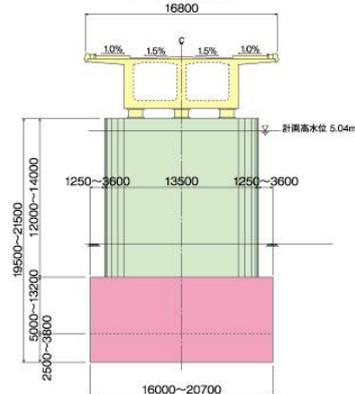
【橋梁部】



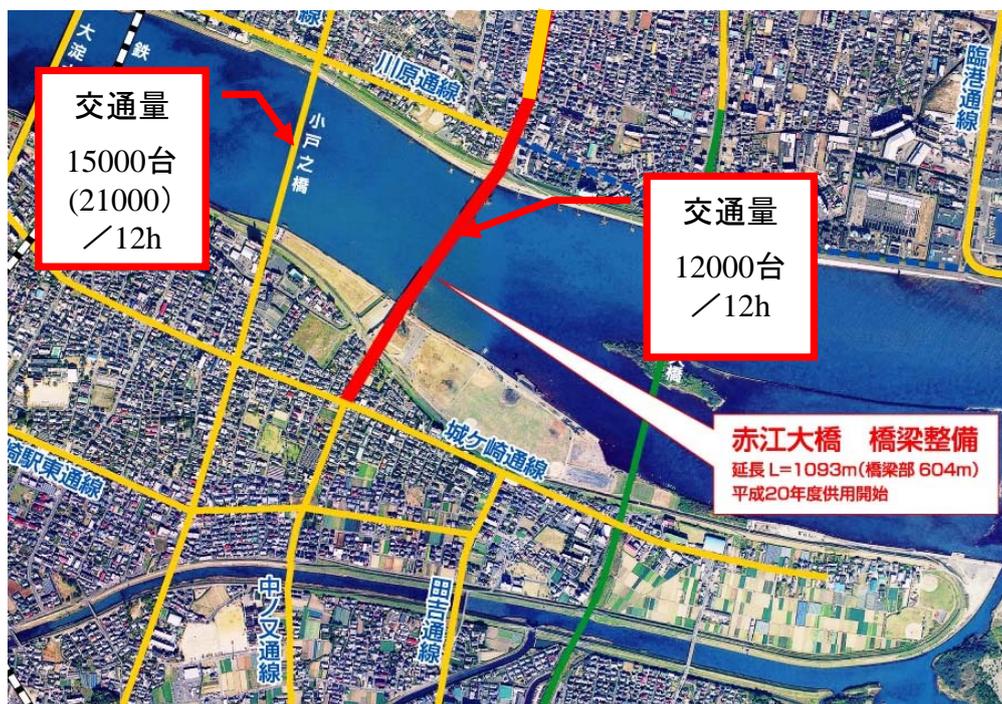
P1橋脚



P2~P7橋脚



## 吉村通線の整備効果アピール資料



### ○事業概要

事業名:都市計画道路吉村通線  
赤江大橋整備事業  
路線名:吉村通線(都市計画道路3・4・9号)  
事業箇所:宮崎市城ヶ崎4丁目～高洲町  
事業延長:1,093m(うち橋梁部604m)  
幅員:16～19m(2車線)  
総事業費:約131億円  
事業期間:平成11年～平成20年

### ○交通量調査結果

供用前 平成20年10月21日実測  
供用後 平成21年 5月26日実測  
・交通量の推移  
小戸之橋 21,000台／12h  
→ 15,000台／12h  
**6000台減**  
赤江大橋 12,000台／12h

### 「整備効果」

#### ○交通量の減少

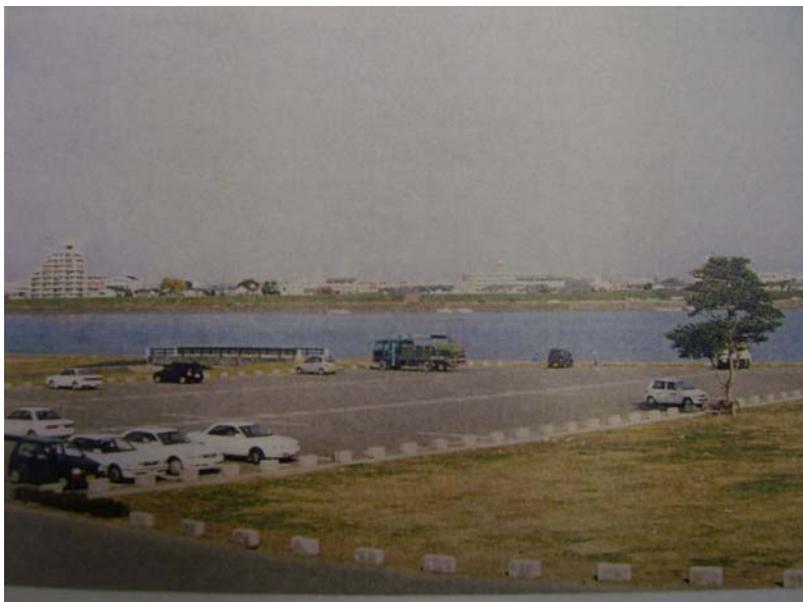
小戸之橋 21,000台／12h → 15,000台／12h (6,000台減)  
赤江大橋 12,000台／12h

### 「その他の事業効果」

- 歩行者・自転車の安全な通行空間の確保に寄与した。
- 橋梁上の環境に配慮し、歩道に植栽帯を設置することで緑化空間の創出に寄与した。
- 歩行空間の確保により、左岸右岸地域住民利用による河川敷・堤防を含めた散策コースとしての役割を担っている。

# 事業前写真

平成11年3月撮影



右岸(下流側)河川敷 着工前



右岸(上流側)河川敷 着工前

# 事業後写真

平成20年11月撮影



右岸(下流側)完成



右岸(上流側)完成

平成21年 7月撮影



車道・歩道通行状況



歩道空間(植栽帯)

# 第22回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成22年2月

応募者名:札幌市 建設局 土木部

事業の名称:都市計画道路3・4・179北郷通整備事業

実施都市名:札幌市

## 事業目的

北郷通は、国道12号から札幌新道までの区間約2,020mが都市計画決定されており、本事業ではそのうち鉄道との立体交差（北郷通こ線橋）を含む延長1,070mを整備している。

本事業は、緊急対策踏切である「北郷通り踏切」による慢性的な交通渋滞を解消するため、また近接するJR白石駅周辺地区整備事業との円滑な道路ネットワークを形成するため整備を進めるものである。

## 事業概要

事業名：都市計画道路3・4・179北郷通整備事業

路線名：3・4・179北郷通

事業箇所：白石区本通1丁目北～白石区北郷2条4丁目

事業延長：L=1,070m、

幅員：W=20m～29.5m(2車線)

立体交差部：L=720m、W=14.5m、橋長L=282m

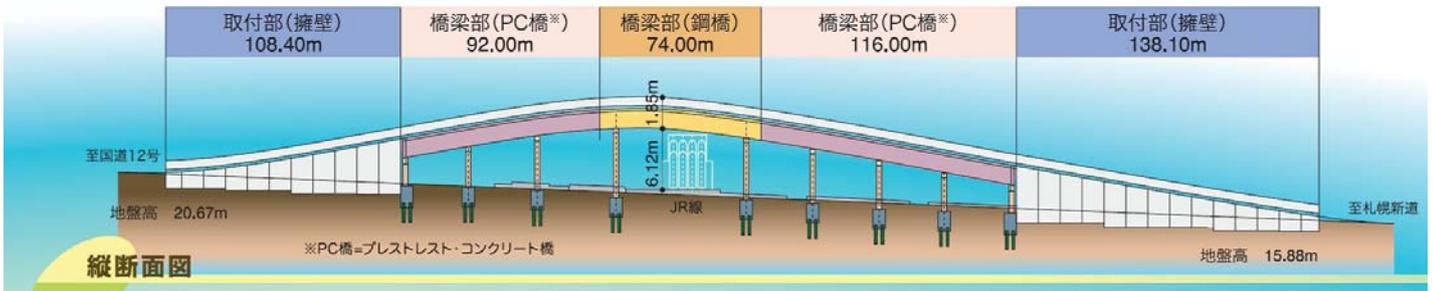
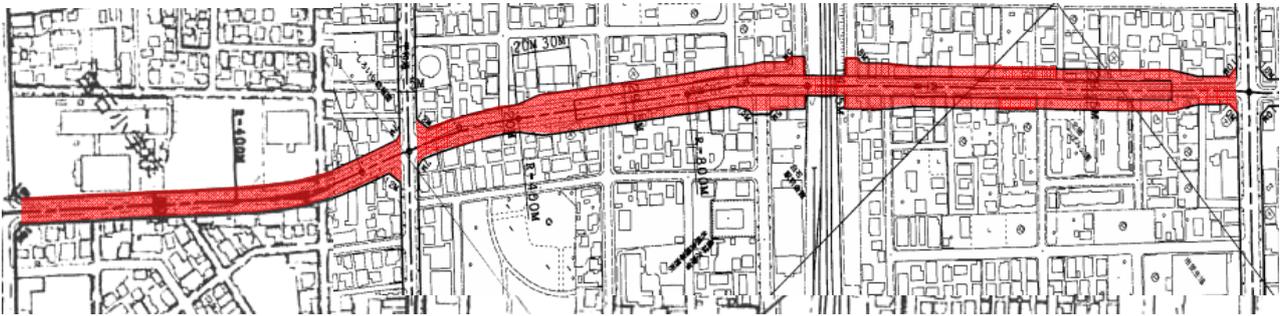
総事業費：約113億円

事業期間：平成11年度～平成20年度

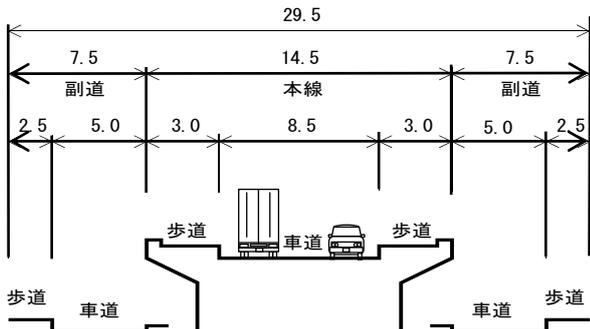
本事業は、JR函館線を横断しており、既設の北郷通り踏切による慢性的な交通渋滞を解消するために、立体交差（こ線橋）整備を行ったものである。

こ線橋は、耐震性・車両走行性に優れた「鋼・PC箱桁混合橋」であり、剛構造に国内初となる支圧接合方式を採用したこと、また、景観に配慮したデザインとしたことが特徴である。橋脚形状をV字にすることで桁下空間の視界に配慮し、地上部とこ線橋を結ぶ階段に曲線斜路付階段を設置している。

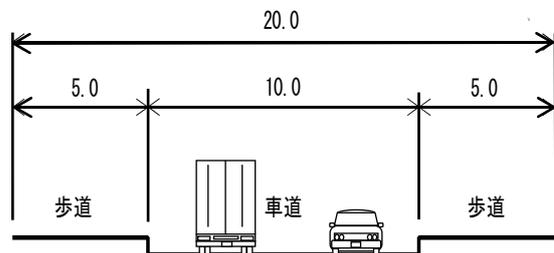
# 事業位置図



(立体交差部のみ)

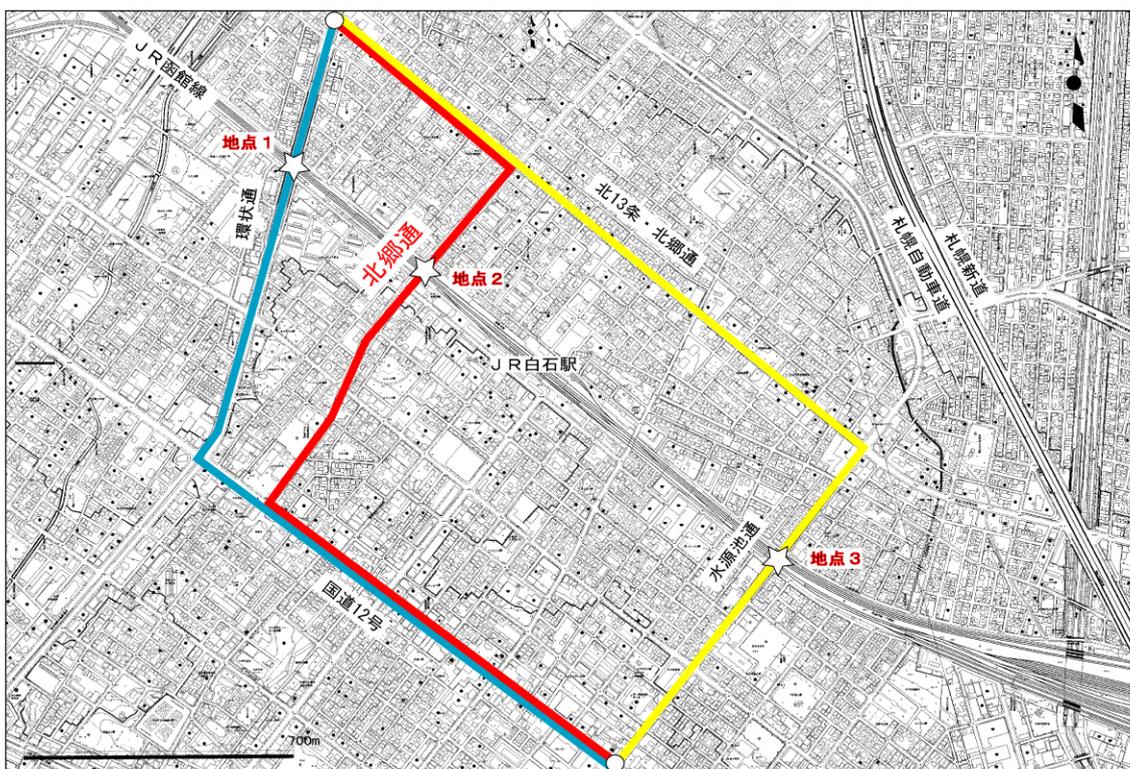


立体交差部



一般部

# 北郷通の整備効果アピール資料



## ○事業概要

事業名:都市計画道路  
3・4・179北郷通整備事業  
路線名:3・4・179北郷通  
事業箇所:白石区本通1丁目北  
～白石区北郷2条4丁目  
事業延長:1,070m  
幅員:20～29.5m(2車線)  
総事業費:約113億円  
事業期間:平成11年度～平成20年度

## ○交通量調査結果

供用前 平成20年10月29日  
供用後 平成21年10月27日

断面交通量(12時間)

地点1) 28,591台 ⇒ 26,791台  
地点2) 5,650台 ⇒ 9,204台 (事業区間)  
地点3) 19,685台 ⇒ 16,480台

旅行速度 15.4km/H⇒20.5km/H (事業区間)

## 「整備効果」

- 踏切の除却による交通渋滞の解消、踏切事故の解消及びバスの定時性の確保
- 周辺のJR白石駅周辺地区整備事業との交通ネットワークの形成
- 斜路付階段の設置によりバリアフリーに配慮
- 南北地域の一体化に寄与
- デザイン性の橋脚及び斜路付階段の設置により、地域性や街並みとの調和に配慮



# 事業前写真

平成14年10月撮影



平成14年10月撮影



平成14年10月撮影



# 事業後写真

平成20年12月撮影



平成20年11月撮影



平成20年11月撮影

